

善になるばかりではなく労働者全体に對するブルジョアジイの支配をより強行せしめる。故に日常不断に此の未組織大衆、働く工場に組織、努力を拂ふ可きである。特に一工場に争議の起りたる場合の如きその地方の工場労働者に對して其の争議の起りたる場合の如きその地方の工場労働者に對して其の争議を中心とする、宣傳、組織の運動を推し起し一面には其の争議の勝利を確歩、他面には未組織工場への働きかけの機会を造る事は重要である。

三、未組織大衆の中には一度は労働組合員たりし者も交ある、其等労働者が労働組合に對する一種の恐怖の念を持して居る、それは單に資本家側の及勤政策に依存するもののみでなく、過去に於ける運動時に争議等に於ける會計に對する疑惑がそれである。

吾等は之に對し細心の注意と、指齊せられざる正確さを常に其等の労働者に示すならばその点より受くる倍償こそが組合の擴大強化の唯一の條件である事に留意して組織運動を爲す可きである。

二 政治部

ブルジョアジイと國家權力の結合は、益々経済閉争を政治閉争へと發展せしめる必要を生ぜしめる。故に労働組合が経済閉争の本来の任務から政治閉争へと發

展する事は當然である。然し其の活動は常に支持する所う政黨と密接なる提携の上に立つて行ふべきである。故に労働組合の政治部は其の支持する政黨に對し課題の職分を持つものである。

経済運動の象面より問題が一步政治運動への象面に進展する時は速早く政治部の活動は覺悟の緊急なる關係を以て動くと共に又支持政黨の一面の運動はそれが些細なる事象に到るまでも常に政治部を通じて組合内部に傳達されなければならぬ。

組合は政黨の單なる動員機關であつてはならぬ。政治上の方法に依つて労働組合の目的を達成せしめんとする政治行動の範圍内に於て、それが骨肉の關係を持つ閉争を發展せしむべきである。例へば八時間労働制又社會保險制度、失業救済の施設、暴圧諸法令の撤廃、要求等の運動がそれである。

然しながら吾々總聯合と支持政黨の關係は從屬的打それではなく、行動の自主性と批判の自由を保留する。

三 争議部

資本の挑戰に依つて争議の激発する事今日より甚だしきはない。故に争議部の活動は最も能動的且つ精力的であらねばならぬと共に日常不断に資本に對する精